

令和8年4月の町役場組織編成により、総務企画課内に「自然首都推進室」ができました。只見ユネスコエコパークが登録されてから11年。これまでのユネスコエコパークの取り組みを振り返り、3月に制定された「只見ユネスコエコパークを推進する条例」や、自然首都推進室の目的や役割について紹介します。



広報ただみの表紙にもあるロゴマークは、只見ユネスコエコパークの理念と住民の決意、協働のシンボルです。

特集 「自然首都推進室」ができました

これまでの
只見ユネスコ
エコパークの取り組み

平成26年に登録された只見ユネスコエコパークを管理運営する只見ユネスコエコパーク推進協議会（会長：只見町長）は、10年間の活動をユネスコへ報告し、令和7年9月に登録継続が決定しました。10年間の主な活動として①自然環境・野生生物の保護・保全活動 ②学術調査研究・教育・文化活動 ③持続可能な地域の社会的な発展の取り組みを展開しました。これらの活動が評価された一方、町内外を取り巻く環境は変化し、残された課題への対応が求められています。

条例の制定
地域づくりへの
決意を新たに

令和8年只見町議会3月議会において「只見ユネスコエコパークを推進する条例」が可決・成立しました。この条例は只見ユネスコエコパークの理念に基づき、町や町民などが一丸となって自然環境を守り、伝統文化を継承することで、豊かで持続可能なまちづくりを決意するものです。町は只見ユネスコエコパークの登録継続を機会に、町のキャッチフレーズである「自然首都・只見」を具体化するために、新たに「自然首都推進室」を立ち上げました。

自然首都推進室は
「横断的な司令塔」

自然首都推進室の目的は、ユネスコエコパークを枠組みとした施策を実施し、自然・文化・地域経済を統合的に維持・発展させることです。まちづくりの根底となる理念を実現するために、町役場内の業務をつなぎ実行に動いていく、横断的な司令塔の役割を担っています。これまでの只見ユネスコエコパークの活動を活かしつつ、新たな課題に対応するため、自然首都推進室は様々な取り組みを進めていきます。

10年間の成果をちょこっと紹介



「伝承産品」のブランド化

地域資源を持続可能な形で利活用してきた只見町の伝統的な生活文化。受け継がれてきた文化を「『自然首都・只見』伝承産品」として、継承、発展させてきました。



只見町を活かした教育推進

只見町には人と自然が共生するお手本となる自然、文化、歴史のフィールドがあります。これらを活かした教育を推進しています。

令和8年度 自然首都推進室の主な取り組み

①自然資源の活用や循環の仕組みをつくります

- ・間伐した木を薪や用材として活用し、地域経済への貢献を図ります。
- ・公共建築に町産の針葉樹を使用し、伐採後の土地にブナを植えます。



②インフラ整備について、自然との調和を図ります

- ・国道289号八十里越が令和9年夏に暫定開通することを踏まえ、具体的な自然環境対策を進めていきます。
- ・公営・民営の自然文化施設との連携を図っていきます。



③豊かな自然環境の新しい活用モデルを創出します

- ・水田の生態系を主にした生物多様性の学習体験を提供します。
- ・観察の森など森林を活用したプログラムを検討します。



④只見ユネスコエコパークの発信を強化します

- ・ただみ・ブナと川のミュージアム、ふるさと館田子倉の機能充実を図ります。
- ・「自然首都・只見」宣言20周年記念事業の準備（令和9年度）



4年ぶり！ ブナの花が一斉開花

只見町の町木は「ブナ」。只見ユネスコエコパークの拠点「只見町ブナセンター」にもその名が付けられています。

4月19日に開催されたブナの一斉開花観覧会では、ブナセンター館長の紙谷智彦・新潟大学名誉教授が、ブナが花を咲かせる仕組みについて参加者に説明しました。

ブナの花は3〜4年の間隔で咲いています。ブナセンターの調査によると、前回花が咲き実が豊作だったのは令和4年。今年は4年ぶりにブナの花が一斉に開花する年なのです。

ブナが種子を作るには、木に蓄えられた多くの窒素を使います。花を咲かせた翌年は必要な窒素が不足して、種子を作ることができません。ブナが凶作になると、種子を食べる昆虫や動物の数が減っていきます。ブナは捕食者が減った年に、また豊作となって生存する戦略を取っていると考えられています。

只見の自然とともに生きているからこそ、身近な自然から多くのことを学べるはずで、世代を超えて只見町の自然を守り、歴史を伝えていくために、一緒に只見ユネスコエコパークを盛り上げましょう。



ブナの花を配ってもらい、
分かりやすかったです

たくさんの説明を聞いて
よかったです

ブナ林に着いた瞬間の
感動はひとしお



観覧会の最後に記念撮影しました